

次期長野県食と農業農村振興計画の構成（案）

第 1 章 計画策定の基本的な考え方

- 1 計画策定の趣旨
- 2 計画の性格と役割
- 3 計画の期間
- 4 計画の進行管理
- 5 県民の参画と協働による計画の推進

第 2 章 食と農業・農村をめぐる情勢

- 1 食と農業・農村を取り巻く社会情勢の変化
- 2 農業の現状と課題
- 3 食の現状と課題
- 4 農村の現状と課題

第 3 章 食と農業・農村のめざす姿と施策の展開方向

- 1 基本目標 ○○○○○○○○○○○○○○○○○
- 2 めざす姿
- 3 施策の基本方向
 - ◇基本方向Ⅰ 次代へつなぐ信州農業
 - 1 次代を担う経営体の育成と人材の確保・育成
 - 2 消費者に愛され信頼される信州農畜産物の生産
 - 3 需要を創出するマーケティング
 - ◇基本方向Ⅱ 消費者とつながる信州の「食」
 - 1 本物を味わう食と食し方の提供
 - 2 しあわせな暮らしを支える豊かな食の提案
 - ◇基本方向Ⅲ 人と人がつながる信州の農村
 - 1 持続的な農業生産活動を支える基盤づくり
 - 2 多様な人材の活躍による農村コミュニティの維持
 - 3 地域の強みを活かした農村景観や地域資源の活用

第 4 章 地域別の発展方向

- 1 農業・農村の特徴
- 2 めざす姿
- 3 施策の展開方向

第 5 章 重点的に取り組む事項

- 1 次代を担う経営体の確保・育成プロジェクト
- 2 農業イノベーション推進プロジェクト
- 3 園芸県長野振興プロジェクト
- 4 県産農畜産物の輸出拡大プロジェクト
- 5 食品産業の県産農畜産物利用拡大プロジェクト
- 6 コミュニティビジネスによる農村活性化プロジェクト